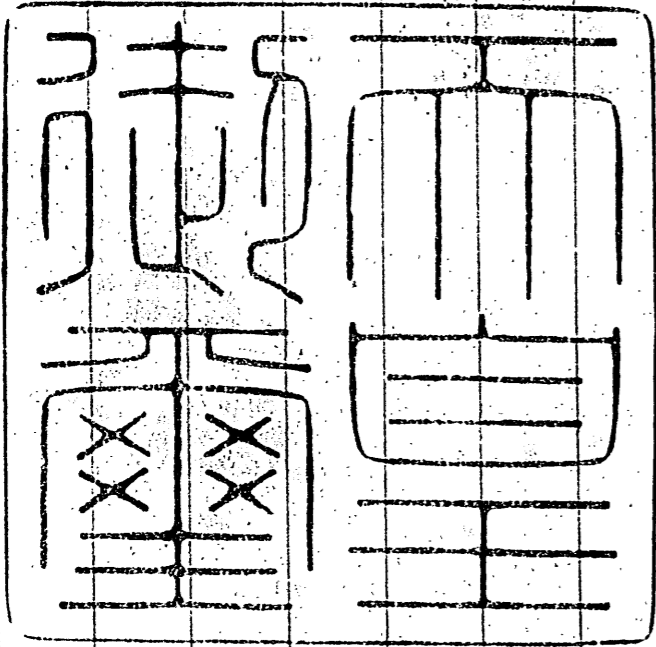


法律第四十號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル國民義勇戰鬪隊員ニ
關スル陸軍刑法、海軍刑法、陸軍軍法會議法及海軍
軍法會議法ノ適用關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



日

月

昭和二十年六月二十二日

内閣總理大臣 野村胡堂

海軍大臣 米内光政

陸軍大臣 阿南惟幾

法律第四十號

第一條 國民義勇戰鬥隊員ハ其ノ屬スル國民義勇戰鬥隊ノ所屬區分ニ從ヒ陸軍刑法第八條第

二號又ハ海軍刑法第八條第二號ニ掲グル者ト看做ス

第二條 前條ニ規定スル者ニ關シ陸軍刑法及陸軍軍法會議法又ハ海軍刑法及海軍軍法會議法
ヲ適用スル場合ニ於ケル特例ハ第三條乃至第十條ノ定ムル所ニ依ル

第三條 陸軍刑法第十六條第二項又ハ海軍刑法第十二條第二項ノ規定ハ國民義勇戰鬥隊員ニ
付テハ之ヲ適用セズ

第四條 國民義勇戰鬥隊員ニシテ陸軍刑法ノ司令官又ハ海軍刑法ノ指揮官タルハ國民義勇戰
闘隊ノ職員ニシテ國民義勇戰鬥隊ノ司令ニ任ジ又ハ之ヲ指揮スルモノニ限ル

第五條 陸軍刑法ノ罪(同法第二條ニ掲グル罪ヲ除ク)又ハ海軍刑法ノ罪(同法第二條ニ掲グル
罪ヲ除ク)ヲ犯シタル國民義勇戰鬥隊員ニ對シテハ其ノ刑ヲ減輕スルコトヲ得